

Press Release

2024年5月21日



報道関係者 各位

横浜美術館 新収蔵作品特別展示
あさい ゆうすけ やおよろず
浅井裕介 《八百万の森へ》のご案内

2024年7月5日(金)～7月7日(日) 12:00～17:00 観覧無料

横浜美術館は、昨年が続いてパシフィコ横浜で開催される国際アートフェア「Tokyo Gendai」の開催と合わせて、現代美術家 浅井裕介の新作《八百万の森へ》の3日間限定特別展示（ギャラリー5／観覧無料）を開催します。

本作品は、2023年度、横浜信用金庫様より創立100周年記念事業として横浜市文化基金に寄せられた寄附金を財源に、横浜市が浅井裕介氏に作品の制作を委嘱し、新たに横浜美術館コレクションに加わったものです。画材として主に横浜市内の土が用いられ、多くの人や場所との交流が生まれた本作品を、この機会にぜひご覧ください。（ご注意：開催期間中、ギャラリー5以外は休室しています。）



浅井裕介 《八百万の森へ》2023年

横浜を含む日本各地の土、アクリルレジン、木炭、鉛筆、弁柄、9枚の木製パネル
325 × 390 cm（可変）横浜信用金庫創立100周年記念寄附による購入 撮影：坂本理

【開催概要】

開催日時：2024年7月5日(金)～7月7日(日) 12:00～17:00 3日間 ※最終入館 16:30

開催場所：横浜美術館 ギャラリー5（神奈川県横浜市西区みなとみらい3-4-1）

主催：横浜市、横浜美術館

お問合せ：横浜美術館 代表 TEL：045-221-0300（10:00～18:00、木曜日を除く）

詳細：横浜美術館ウェブサイト https://yokohama.art.museum/exhibition/202407_asaiyusuke

※通常の横浜美術館開館時間とは異なりますのでご注意ください。

※期間中、ギャラリー5以外は休室中のため、ご鑑賞いただけるのは浅井裕介《八百万の森へ》のみとなります。

横浜美術館

Press Release

2024年5月21日



撮影：武田陽介

浅井裕介（現代美術家）

1981年東京都生まれ。土、水、埃、小麦粉、テープ、ペンなど身近な素材を用い、あらゆる場所に奔放に絵を描き続ける。近年の主な個展に「浅井裕介展 星屑の子どもたち」（金津創作の森美術館、2024年）、「浅井裕介—絵の種 土の旅」（箱根彫刻の森美術館、2015-2016年）、「yamatane」（Rice University Gallery、ヒューストン、2014年）、グループ展に「生命の庭」（東京都庭園美術館、2020-2021年）、「Reborn-Art Festival 2019」（石巻）など。横浜での活動・発表歴も多く、BankART1929による市庁舎での展示（2008年）、「横浜美術館開館30周年記念 Meet the Collection—アートと人と、美術館」（2019年）などがあり、2019年には横浜文化賞 文化・芸術奨励賞を受賞している。

本作の制作にあたっては、横浜信用金庫各拠点の職員さまをはじめ、一般公募のボランティアスタッフの皆さまにご協力いただきました。制作過程のレポートは、横浜美術館公式 note でご紹介しています。ぜひこちらもお覧ください。

- ① [【レポート】浅井裕介さんの作品に用いる「土絵具」を、皆で力を合わせて作りました！](#)
- ② [【レポート】横浜信用金庫3つの支店で浅井裕介さんが公開制作を行いました](#)
- ③ [【レポート】BankART Stationの臨時スタジオで作品制作を進めました](#)
- ④ [【レポート】ついに浅井裕介さんの新作が完成し、横浜美術館に搬入！タイトルも決定！！](#)



プレス画像のお申込みはこちら

プレスリリースお問合せ	横浜美術館 広報担当（福山、山本、高橋）
	〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-4-1 TEL：045-221-0319 FAX：045-221-0317 Email：pr-yama@yaf.or.jp

横浜美術館